



かけはし

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

Vol.126

2020年度

No.1

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年度を迎えて……………1	*医療機能情報提供について……………6
*新型コロナウイルス感染症について……………2	*6月の出水郡医師会
*2019年度外来患者満足度調査結果報告…3～4	日曜祭日当番医……………7
*リハビリの窓……………5	*新人紹介……………7
*患者さんの権利と責務……………5	*編集後記……………7
*外来診察表……………6	



新年度を迎えて

院長 今村 博

令和2年度が幕を開けました。本年度は新型コロナウイルス感染症の世界的流行で、これまで誰も経験したことがないような波乱のなかでのスタートとなりました。

このような中で新型コロナウイルスへの対応はもちろんですが、当院の役割としてはあらゆる救急医療や高度医療に対する診療体制を崩すことなく、この出水市、阿久根市、長島町の医療を守って行くことだと考えています。新型コロナウイルス感染症対策を厳しく取っているため、しばらくは病院への受診や面会などでご不便をかけると思いますが、どうかご容赦ください。

当院はこれまで通り出水郡全体を医療圏とし、二次救急医療やがんなどの高度医療に取り組んで行きます。充実した医療機器を揃え、すべての医師は鹿児島大学を中心とした大学から派遣され、常に最新で最適な医療の提供に心がけています。現在約半数の患者さんは、阿久根市以外の出水市や長島町の患者さんです。阿久根市以外の住民の方々にも、もっともっと当院を知っていただき利用して頂くことで、さらに多くの患者さんへ良質な医療を提供することができればと思っております。

当院は腹部疾患に対する消化器外科や消化器内科、心筋梗塞に対する循環器内科、脳卒中に対する脳神経外科、骨折に対する整形外科、結石に対する泌尿器科など救急疾患に対する医療体制が充実し、24時間365日に対応しています。またがんやその他の疾患の高度な技術を要する手術も数多く行っています。今年度から麻酔科常勤の先生が2名となり、緊急を含めた手術に対する体制がますます強化されました。信頼される医療を目指し、450名の職員とともに、これからも努力して参ります。

今年度も健康教室や健康フェスタ、文化講演会など、住民のみなさんと触れ合える機会を大切に行きたいと考えています。みんないっしょに力を合わせて、新型コロナウイルスの嵐を乗り越って行きましょう。本年度も、出水郡医師会広域医療センターをよろしく願っています。



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について

【新型コロナウイルス感染症とは】

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。感染しても軽症・無症状の例も多いですが、ご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられるため、日常生活での感染予防が重要になります。

【日常生活で気を付けること】

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

【患者・ご家族の皆様へ】

新型コロナウイルス拡大に伴い、当院では、全職員のマスク装着及び出勤時の健康チェック、手指衛生の徹底を行い、感染予防に努めています。

当院を受診する患者さんにおかれましては、以下の対策にご協力をお願いいたします。

- ① 必ずマスクを着用の上、ご来院ください。
- ② 付き添いの方で、発熱等の風邪症状がある方、14日以内に県外・国外からの移動歴のある方はご遠慮ください。

3つの咳エチケット

咳やくしゃみが出る場合は、鼻と口をマスク、ハンカチ、ティッシュ、または袖（そで）で覆ってください。



「咳エチケット」(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593495.pdf> より加工して作成

正しい手の洗い方

咳やくしゃみを手で押さえた場合、また、トイレを利用した後は石けんと流水で15秒程度、手を丁寧に洗ってください。



「正しい手の洗い方」(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593494.pdf> より加工して作成

【面会制限について】

- ① 全病棟で面会禁止としています。（令和2年6月1日現在）
- ② 病状説明や当院からお願いする場合に限り、指定の場所で面会を認めています。
- ③ 洗濯物の受け渡しは、14:30～15:00、18:00～18:30の間のみ受け付けます。

【症状がある方】

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」 出水保健所：電話 (0996) 62-1636 にご相談ください。

- 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある

※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合「帰国者・接触者相談センター」

はすべての都道府県で設置しています。

詳しくは以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。

厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/>



文責：牟禮

2019年度外来患者満足度調査結果報告

外来患者さん350人を対象に満足度調査を2019年10月に実施し、回収率84.6%でした。
皆様のご協力に感謝申し上げます。

職員の接遇について

①事務職員の言葉遣いや態度

②放射線技師の言葉遣いや態度

③臨床検査技師の言葉遣いや態度

④薬剤師の言葉遣いや態度

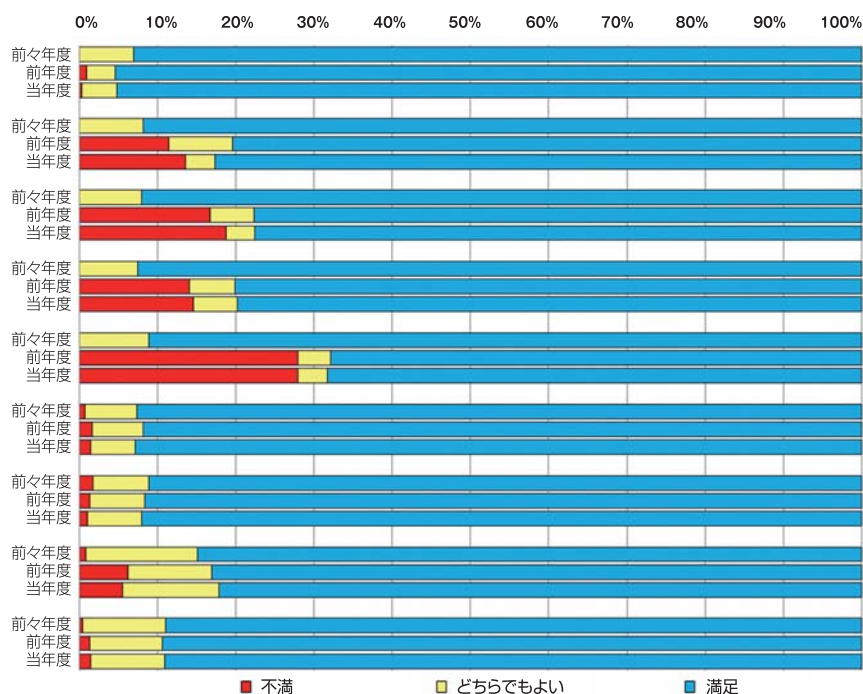
⑤リハビリスタッフの言葉遣いや態度

⑥看護師の言葉遣いや態度

⑦医師の言葉遣いや態度

⑧プライバシーへの配慮

⑨職員の服装や髪型等の身だしなみ



職員の接遇について、「診療技術部職員の言葉遣いや態度」の改善が進んでいない状況が伺えました。
「プライバシーへの配慮」についての満足度が低下傾向にあり、各部署とも十分な配慮を行い、改善に努める必要があると考えます。

時間管理について

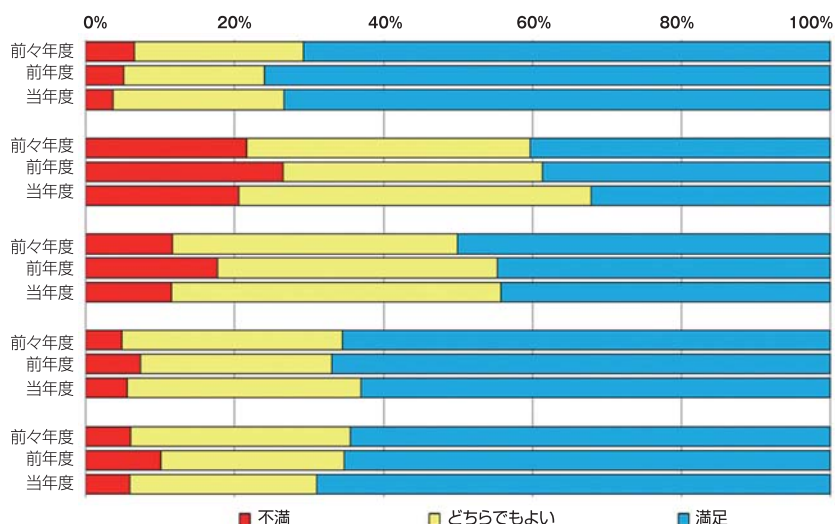
①総合受付での待ち時間

②診察時間待ち時間

③検査待ち時間

④診察時間

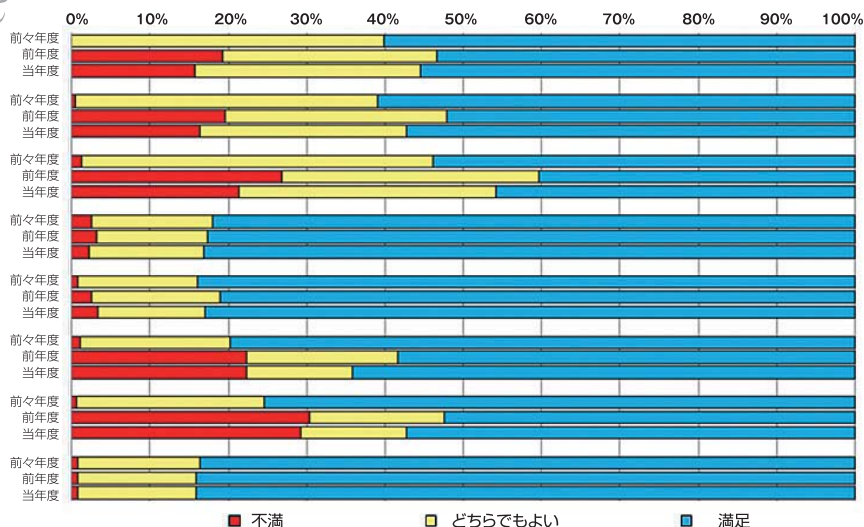
⑤診察後から会計終了までの時間



時間管理において、外来での待ち時間に対する満足度調査は、「診察後から会計終了までの時間」は3.7%の改善を見せたものの、全体的に低下傾向です。特に「診察待ち時間」は、前年度から6.5%減少しています。外来、医事課、検査科、放射線科などを交えた待ち時間調査を行い、絞り込みや対策を講じることが必要であると考えます。

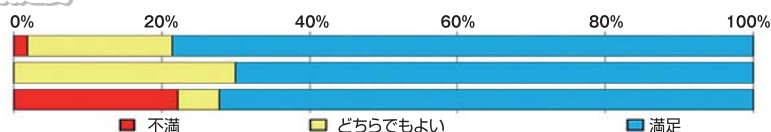
患者さんへの情報提供について

- ① 当院の理念や基本方針
- ② 患者の権利と責務
- ③ 意見箱の回答内容
- ④ 医師の病気や治療に関する説明
- ⑤ 看護師による説明
- ⑥ 放射線技師による説明
- ⑦ 臨床検査技師による説明
- ⑧ リハビリスタッフの説明



「かけはし」や「ホームページ」、「医療情報センター」の満足度

- ⑨ 院内広報誌「かけはし」の内容
- ⑩ 病院ホームページの内容
- ⑪ 医療情報センターの利用

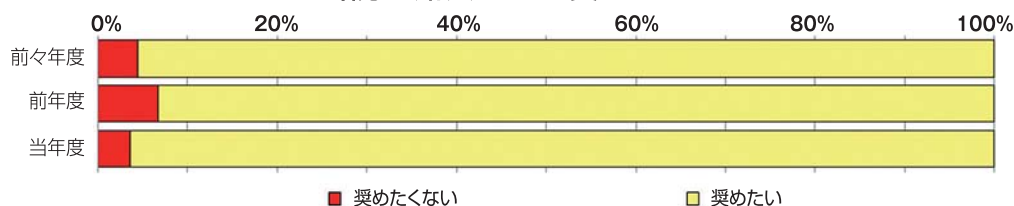


情報提供として、全体的に満足度が改善していました。特に、医師、看護師、放射線技師、臨床検査技師等による説明への満足度は、改善傾向を示したものの50～60%台の部署もあり、さらに改善への取り組みが必要であると考えます。意見箱の回答内容も40%台の満足度であり、タイムリーな掲示や改善が必要と考えます。

病院の印象

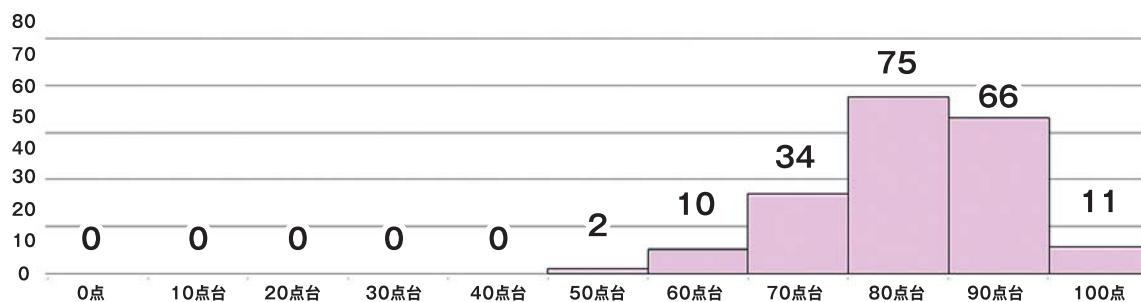
	当年度								前年度	前々年度	前年比
	該当なし	有効回答	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	最高に満足	満足度	満足度	満足度	
① 地域における評判	47	249	0	7	81	132	29	161人	70.7	72.7	-5.3
		100	0.0	2.8	32.5	53.0	11.6	64.7%			
② 治療の満足度	37	259	0	3	44	135	77	212人	81.9	84.4	-0.0
		100	0.0	1.2	17.0	52.1	29.7	81.9%			

当院を知人などに奨めたいか



病院の印象について、「①地域における評判」は昨年70%が5.3%低下し、64.7%となりました。「治療の満足度」は変化なく、「当院を知人などに奨めたいか」は、3.1%増え、96.4%となりました。病院全体の質向上を更に目指す必要があると考えます。

外来満足度評価における当院の総合評価



当院に対する総合評価の点数は、198名が回答してくださり、100点中82.6点と概ね良い結果が得られました。今後もさらに魅力ある病院づくりの努力が必要であると考えます。

リハビリの窓 ―コロナウイルスとの闘い―

朝の情報番組や雑誌でもちぎりの話題は「コロナウイルス」です。これまで多くの罹患者や死亡者の報告があり、みなさんも不安な日々を過ごしていることでしょう。ウイルス感染から身を守るために、そして感染拡大を防止するために①不要不急の外出を避けること、②外出時のマスクの着用、③手洗い・うがいの徹底などの取り組みが世界的に展開されています。

コロナウイルス発生以降は、「集会等が無くなり自宅で過ごす時間が増えた」「家から出ないので人と会わない時間が増えた」など不要不急の外出を避けるために、生活が大きく変化したのではないのでしょうか？

これまでの生活においては、毎週〇曜日は部落の集会に参加する、グランドゴルフをする、買い物に行き店の前で井戸端会議をするなど固定された習慣があり、外出することが歩く（運動する）機会に、人と話すことがストレスの発散（心理的な安定）になっていたでしょう。残念ながら、コロナウイルスを避けるために生活の中から失われた習慣は、終息するまでもとに戻すことができません。しかし、このままでは「運動しない・ストレスが発散されない」

生活のままとなり、全身的に筋力が弱まり生じる「運動器不安定症」や、閉じこもりがちで生活による「生活不活発病」を引き起こすリスクが高まります。

コロナウイルスの蔓延は、みなさんに馴染みがあるインフルエンザ等の季節特有で蔓延する疾患とは異なり、現時点でも国内外問わず終息の目途は立っていません。まだまだ拡大の一途を辿る可能性もあります。

つまり、いま私たちは「いつ終わるのか分からない長期的な闘い」を強いられていますので、そのことを念頭に日々過ごしていく必要があります。そう考えた時に大切なことは、「ウイルスに感染しないこと」だけではなく、「この時期をどう乗り越えるのか？」という視点です。

運動器不安定症や生活不活発病を予防しながら、この時期を乗り越えるためにお勧めしたい習慣をいくつかご紹介します。自分自身のいまの生活を振り返りながら取り入れて下さい。

① 朝晩は着替えるようにしましょう
1日中パジャマでは、生活にメリハリが出ません

② 「テレビ体操」を視聴し参加する
毎日放送しています。座ったままできるので「おすすすめ」です

③ これまで会っていた友人・家族に
世間話の電話をする
お互いに時間があるので、何日の何時と約束してもいいでしょう

④ 1日に30分間ずつ、ひなたぼっこ
をする
晴れた日は、家の外に出て日光を浴びましょう

⑤ 誤嚥予防の「あいいうえお運動」
食べる前に「あ・い・う・え・お」と10秒ずつ口を大きく開けて発声します。

⑥ 新聞や本を読むなど、活字にふれる機会を作りましょう
読むことで頭の運動になります

いかがでしょうか？いくつか参考になれば幸いです。家族や友人との電話での世間話を通じて、「いま、何をしておいているの？」と情報を集めたり共有したりすることで、よりよい習慣が作れるかと思えます。つらい時期を一緒に乗り越えていきましょう。

（文責：才田）

患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

1. だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
2. 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
3. 医療上の全ての個人情報保護されます。
4. 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
5. 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
7. 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来たさないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利（セカンドオピニオン）があります。

外来診察表								令和2年5月8日 現在		
診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日			
循環器内科	午前	小瀬戸 一平	馬渡 浩史	有村 俊博	検査日	小瀬戸 一平	予約検査			
		馬渡 浩史	末永 智大	末永 智大		有村 俊博				
						立石 繁宜				
		大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。								
(一般内科)	午前	(小瀬戸・馬渡)		(有村・末永)		(小瀬戸・有村)				
心臓血管外科	午前		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)							
呼吸器外科	午前午後	上田 和弘 (鹿児島大学呼吸器外科准教授) 第2・4木曜日 要予約/要紹介								
脳神経内科	午前	児玉 大介 (鹿児島大学)								
血液内科	午前午後				島 晃大 (鹿児島大学)					
眼科	午前午後		鹿児島大学・眼科医					鹿児島大学・眼科医		
脳神経外科	午前	手術日	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	検査日	予約検査			
	午後	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	岡田 朋久	予約検査			
整形外科	午前	泉 俊彦 吉井 理一郎	手術日	南曲 謙伍 堂込 雅貴	手術日	泉 俊彦 吉井 理一郎	予約検査			
	午後	南曲 謙伍				鹿児島大学・脊椎専門医				
リウマチ外来 手の外科外来	午前 午後			恒吉 康弘 恒吉 康弘(第2・4)						
泌尿器科	午前	古郷 修一郎 上野 貴大	手術日	古郷 修一郎 上野 貴大	古郷 修一郎	古郷 修一郎 上野 貴大	予約検査			
放射線科	午前	堀之内 信		堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信				
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)	午前午後		鹿児島大学・耳鼻咽喉科医			鹿児島大学・耳鼻咽喉科医				
消化器病センター	消化器内科	午前	川畑 活人	上野 雄一 川畑 活人		上野 雄一	予約検査			
	消化器外科 (外科)	午前	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 實 操二 瀬戸山 徹郎 手術日	予約検査			
	化学療法外来	午前	(今村 博)	實 操二	(今村 博)	萩原 貴彦	消化器外科医			
	緩和ケア外来	午後		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)				
	セカンドオピニオン外来	午後		今村/實 (16:00~16:30)						
	胃カメラ	午前	上野 雄一	上野/川畑	熊本大学・消化器内科医	上野/川畑	川畑 活人	予約検査 (熊本大学・消化器内科医)		
	大腸カメラ	午後	上野 雄一	上野/川畑	熊本大学・消化器内科医	上野/川畑	川畑 活人			
肝臓内科	午後	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介								
乳腺外来	午前午後	新田 吉陽 (鹿児島大学/乳腺外科) 第1木曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介								

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介) ※ただし急患はこの限りではありません。
※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。
※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

6月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



日 曜	市町	医療機関	TEL	医療機関	TEL
7日 日	出水	しもぞのクリニック	63-8300	東医院	67-1861
	阿久根	いまむらクリニック	73-1700		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
14日 日	出水	吉田耳鼻咽喉科医院	62-0170	つかさとクリニック	67-5560
	阿久根	しみずこども医院	68-0633		
	長島	平尾診療所	88-2595		
21日 日	出水	市川医院	63-3151	高尾野診療所	82-0017
	阿久根	門松医院	64-6100		
	長島	鷹巣診療所	86-0054		
28日 日	出水	楠元内科医院	62-8600	来仙医院	84-2005
	阿久根	山田クリニック	72-0420		
	長島	長島クリニック	88-6405		

新人紹介

循環器内科医師

すえなが ともひろ
末永 智大 鹿児島県出身

まだまだ未熟ではありますが、循環器診療、救急診療中心に頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

消化器内科医師

うえの ゆういち
上野 雄一 鹿児島県出身

3月までは済生会川内病院消化器内科に勤務していました。至らぬところも多々あるかと思いますが、他科の先生と協力し頑張っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

整形外科医師

どうしつのもり まなぶき
堂込 雅貴 鹿児島県出身

鹿児島大学整形外科に入局してから初の勤務地となります。まだまだ勉強しなければならぬ身ではありますが、皆様のお役にたてるよう一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

整形外科医師

みなみまがり けんご
南曲 謙伍 鹿児島県出身

3月までは伊佐市の整形外科松元病院に勤務していました。趣味はランニング、水泳です。頑張りますので今後ともよろしくお願いいたします。

脳神経外科医師

おかだ ともひさ
岡田 朋久

以前は宮崎県都市の藤元総合病院に勤務しておりました。阿久根市での勤務は初めてになります。出水郡という地域の中での脳神経外科領域の疾患をしっかりと診療し、地域医療に貢献していく次第です。若輩者ですが、これから何卒よろしくお願いいたします。

麻酔科医師

せとやま しほ
瀬戸山 志穂 鹿児島県出身

北薩地域は幼い頃から馴染みのある地域のため、今回赴任して新天地でもあり故郷でもあるような感覚です。まだまだ未熟ではありますが、北薩地域の医療に貢献できるよう頑張りますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。



編集後記

新年度がスタートしました。今年は新型コロナの流行に伴い、色んなところに影響がでました。外出できなかつたり、会いたい人に会えなかつたりとストレスが溜まりそうです。ストレスもまた体に良くないので、自宅のできるエクササイズや筋トレなどストレスを溜めないような工夫をしてほしいと思います。

(尻無濱)